



三星の風

第50号  
平成22年  
11月30日  
鹿児島県立  
鹿屋高等学校

正門前に新しい横断幕が登場

全国高等学校選抜競漕大会(3月)  
九州高等学校新人柔道大会(11月) **ボート部出場**  
MBC旗争奪高校野球選抜一年生大会 **優勝(11月)** **柔道部出場**  
**野球部**

本校の部活動の活躍により、正門前に新しい横断幕が登場しました。三月の全国大会に出場するボート部、十一月に九州大会に出場した柔道部の益々の活躍を期待します。

また、地区予選を勝ち抜いた一六校が対戦したMBC旗争奪高校野球選抜一年生大会において、本校野球部が見事優勝しました。決勝の神村学園戦では、延長十一回の死闘を制しての優勝でした。戦績は以下のとおりです。

川内0 2鹿屋、鹿児島玉龍0 1鹿屋、  
鹿児島実業3 4鹿屋、神村学園2 3鹿屋



MBC旗優勝の様子(野球部)

「ふるさと」のよさを発見！ 十一月二十九日(金)

一年生野外実習 (高山肝属本城・東串良唐仁古墳群等観察)

十一月十九日(金)に、野外実習が実施されました。この行事は、郷土の歴史や地理、自然に直接触れることにより、郷土への関心を深めるとともに、観察・実習したことを自分でまとめる態度や能力を養うことを目的に、毎年実施しています。本校の野外実習は、昭和四五年に始まった(昭和四七年から現在のコースになった)歴史ある活動です。当日は絶好の秋空の下、南回り班と北回り

班の二班に分かれて行いました。説明役の先生方は、事前に下見をし、また、放課後を利用して何度も事前研修を行いました。現在、面接練習を行っている三年生が思い出に残る行事を述べる際に必ず出てくるのがこの野外実習です。一年生には、観察・実習した内容をレポートにしっかりとまとめてもらいます。



大隅線の歴史碑

1年生への職業講話を開催 11月13日(土)

本校では、毎年、生徒の進路意識を高め、高校生としての勤労観や職業観を養うとともに、自らの生き方や進路選択の糧にすることを目的に、1年生を対象とした職業講話を開催しています。

今年も12人の皆様に、10講座に分かれて御講義を頂きました。

講師は、本校卒業生を中心に、地域の各方面で活躍されておられる方々を、弁護士(アーバンリパティズ)、看護師(県民健康プラザ鹿屋医療センター)、栄養士(鹿屋保健所)、保育園(白崎保育園)、設計士(プラスディー設計室)、公務員(鹿屋市役所)、マスコミ(南九州新聞社)、地場産業(株式会社「櫻岳」)、福祉(鹿屋長寿園)、サービス業(JTB)の各職種からお願いしました。生徒たちは、実体験から導かれた講話を聞き、将来の人生設計に役立てながら、なお一層勉学に励もうと決意したようでした。

十二月の主な行事予定

十二月

- 一日(水) 期末考査最終日
- 一日(水) 防災避難訓練
- 一日(水) 一年奉仕作業
- 四日(土) 三星道場
- 〃 代ゼミ記述模試(三年)

了五日

- 〇日(金) クラスマツチ
- 六日(木) 生徒総会
- 八日(土) 三星道場
- 四日(金) 終業式
- 二七日(月) 冬季課外(全学年)
- 二九日(水) 三年特別学習会

了二八日  
了一月三日

一月

- 一日(土) 元日
- 四日(火) 冬季課外(三年) 了七日
- 一日(火) 始業式
- 〃 センター試験激励会
- 〃 実力考査(一・二年) 了二二日
- 四日(金) 第三回生活実態調査
- 五日(土) 三星道場
- 〃 センター試験 了一六日
- 二日(土) 進研記述模試(一・二年) 了二二日
- 〃 二年のみ 了二三日
- 二三日(日) 第三回英語検定(本校会場)
- 二七日(木) 生鮮芸術市場 了三〇日
- 二九日(土) 三星道場
- 三〇日(日) トップレベル模試 (一・二年希望者)

都合により変更・追加する場合があります。詳細は学校にお問い合わせください。

# 関西への修学旅行 (2年生)

11月16日(火)～19日(金)



ガイドさんの説明を傾聴



法隆寺に到着



才などでした。また、三日目の京都市内の特別自主研修では、グループごとに金閣寺や銀閣寺、二条城などの世界遺産を巡ったり、大学を訪問したりして、各々のグループの目的を達成して行きました。出発時間十分前には集合するなど、三星健児の素晴らしさを実感できた修学旅行でした。

三泊四日の日程で、二年生三十四人が関西方面への修学旅行を実施しました。  
この修学旅行の目的は、京都・奈良・大阪の歴史や文化に触れることで、自国の歴史・文化を尊重する態度をばぐくむとともに、集団生活を通して生徒相互の友情と社会性を養うことにあります。  
奈良・大阪の訪問先は、法隆寺、薬師寺、奈良公園、ユニバーサルスタジオ



奈良公園の鹿と戯れる



薬師寺和尚さんの法話に感動



荘厳なる薬師寺に圧倒

## PTA研修視察 11月17日(水)

保護者53人と職員1人の総勢54人で、PTA研修視察を実施しました。研修先は、鹿児島国際大学、鹿児島大学で、子どもの進路を検討したり大学生活を知ったりする上で意義あるものとなりました。

出発が午前8時、帰着も午後5時という強行軍でしたが、充実した研修になりました。来年度は、更に新たな研修視察先を開拓したいとの感想も聞かれました。

## 本校生徒の進路希望状況(上段が10月調査, 下段は4月調査)(%)

学年	進 学				就 職
	大 学	短 大	専修等	未 定	
1年	82.9 (79.4)	1.6	3.5	8.9	2.8
	74.7 (73.1)	1.9	3.5	18.7	1.3
2年	88.0 (84.5)	1.6	2.5	5.0	2.8
	81.8 (79.9)	1.3	1.6	11.6	3.8
3年	89.3 (81.9)	3.2	2.9	0.0	3.9
	89.0 (84.2)	1.9	3.2	1.6	3.9

( )内は、各学年の全体数に対する国公立大学希望者の割合

## 先生方も頑張っています

### 学力向上への本校の取組

本校では、県教委の学力向上推進校一三校の1校として地域の学力の向上と先生方の授業力の向上を図っています。

毎年開催している「公開授業」では、今年度は七月六日(火)に地域の小・中・高等学校五二名の先生方にお集まりいただき、本校の学力向上への取組を説明するとともに、地域の学力向上策について協議しました。

また、本校独自の取組としては、六月と十一月のそれぞれ一週間、相互に授業を公開し、互いの授業のよいところや改善点を指摘し合っています。この取組により、教科の枠を超えて授業を参観し合うことができます。

さらに、一月一七日(水)の第一鹿屋中学校出前授業では、五名の先生方が出張授業に伺い、中学生の皆さんから「早く鹿屋高校の授業を受けたい。」との感想が寄せられました。

なお、県教委が委嘱した「学力向上推進委員」が本校には四人おり、年間五回の研究会を通して、難関大学の入試問題の分析・研究を行っています。

鹿屋高校では、「授業で勝負」を合い言葉に、これからも学力向上に取り組みます。

毎月発行するこの「三星の風」は、鹿屋高校のホームページにも掲載されています。

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kanoya/  
「鹿屋高等学校」でも検索できます。

---

---

---

---